



テント倉庫における「膜材」について

前号より「テント倉庫とは？」をテーマにお届けしております。
第2回の今回はテント倉庫を構成する2大要素の一つ「膜材」についてお届けいたします。

そもそも膜材とは？

テント倉庫を作るにあたって、主に壁や屋根に使用します。
当社では防災や不燃などお客様のニーズに沿った「膜材」をご用意しております。
使用環境にもよりますが10～15年ほどが張替の目安になります。

軽い

鉄骨材に比べ極めて軽量なため、間柱のない広大な空間を実現します。
施工の際も軽量素材なため、工期の短縮によるコスト削減も期待できます。撤去も容易です。

「膜材」を使用するメリット

明るい

膜材の色を変えることで、場内の明るさを調整できます。
採光率の高いホワイト系だと照明コストの削減に、逆に採光率の低い色では場内を暗室に保つことが可能です。

加工が容易

膜材は裁断や継ぎ足しの加工がしやすく、お客様の用途に合わせた設計を実現できます。用途に応じた形をご提案致しますのでお気軽にご相談ください。

次号ではテント倉庫の鉄骨構造についてご紹介いたします。

今月の 完了報告書



ご安全に！
本コーナーでは弊社にて施工完了しました
物件をご紹介します。



施工内容

施工場所	岐阜県 関市
サイズ	W9.3m×L21m×H6.5m
使用膜材	ハリケーン (ライトアイボリー、グリーン)
オプション	—

現場からのコメント

変形のテント倉庫を施工しました。
敷地に合わせて倉庫の設計を行い、敷地を
有効活用できるように何度も打ち合わせ
を行い完工する事ができました。
テント倉庫はどのような形の土地であつても
施工する事が可能です。

施工管理担当 K.A



新米営業の恵那テント日報

ご安全に!! 営業部 中畑です。

恵那はめっきり寒くなってまいりました。通勤前に車見たら…フロントガラス凍ってましたね。(11月中旬) 都内にいたころは霜が降りることすらまれだったのであまりの寒さに驚いております。3つお隣の市は日本でトップクラスに暑い陶器の町と聞いてたんですがね…

さて今回はテント倉庫内の環境について書こうと思います。二か月ほど前に、例のお隣の市でテント倉庫の施工がありました。当日は噂に違わず暑かったのですが、施工したテントの中は明るく、空調なしでも驚くほど涼しかったです。テント膜が謳う日射反射率75%と紫外線大幅カットを身をもって体感してきました。もちろん、内幕、換気扇、空調機設置も承りますのでご用命ください。皆様にもテント倉庫で快適な職場環境をご提供できればと思っております。

それでは本日もご安全に!!

PS.スタッドレスタイヤ買わないと…

施工管理 白木の 安全講習

「今日も一日ご安全に!!」



保護具は重要です！ 着用だけではなく『使用』しないと意味がありません。ヘルメットはあご紐してありますか。ハーネスは緩みがないですか。安全靴はサイズ合ってますか。再度状態を確認しましょう!!!



〒509 - 7201 岐阜県恵那市大井町2695 - 875
TEL : 0573 - 26 - 4488 FAX : 0573 - 26 - 4489